

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	二名の方が、夜間ミトンを使用している。ミトンを外す(拘束)をなくせないか。	夜間のミトンを外せるように支援する。	毎朝の夜勤者からの報告とミーティングで検討をする。主治医の指示を踏まえ、外す方向へ。患部の改善や汚染行為の減少。利用者様のいびりの妨げにならない程度の順氏と声掛けをする。1月に、一名ミトンを外すことができた。	2ヶ月
2	45	入浴日(月・水・金)と決まっている。入浴の時間、全員に声を掛け支援をしているが、自由に入れる支援はできないか。	減殺、入浴日以外のお風呂は、重度の方が多いため難しい。これからの汗ばむ時期にシャワー浴ができるようにする。	シャワー浴ができるように、業務の見直しや職員の補充を考える。(現在の入浴日には、職員を増員して行っているがギリギリ行えている状況のため。)	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。